

2015年 あじさいまつり俳句優秀作品 榎本 達 選

特 選

紫陽花にやさしき心とりもどす 狛江市 岩野 記代

評 潤いのある花を見て本来の自分に返りました。紫陽花は自分に
対する気持を素直にしてくれる花かもしれません。

紫陽花や久留米絣に袖通し 府中市 亀尾 悟

評 久留米絣といえども木綿の着物でしょうから、しっとりとして
身近な紫陽花と似合いそうです。

あぢさゐや巢立の歌の流れくる 府中市 鶴見 文子

評 「巢立の歌」の作詞者は府中市出身の詩人村野四郎です。園内に
復元された旧小学校は、紫陽花に囲まれ静かな佇まいを見せています。

紫陽花や面かげ浮かぶつま袋 府中市 志田 礼子

評 「つま袋」は針などを入れる小さな袋で、親しい人に頂いたか、
形見の品なのでしょう。取り合わせが効いていると思われました。

朝つゆにぬれる宝石かたつむり 府中市 小関真美子

評 蝸牛を瑞々しく表しました。

佳 作

雨あとの風明るしよ七変化 府中市 村田のぼる

林間にあぢさゐ群れて水車小屋 所沢市 矢倉 弘泰

紫陽花の誘ふ小道水の音 町田市 原 誠

あぢさゐやつややかな葉に露をのせ 川崎市 小田切直子

あぢさゐや郷土の森にクラス会 日野市 小林 華子

子に語り継ぎたきことや沙羅の花 府中市 芝 喜久子

遥かなる声山桃の実を食めば 府中市 柿谷 妙子

紅淡き山あぢさゐの慎ましく 川崎市 藤原 幸子

憂きことの消えあぢさゐに逢へてから 府中市 塩澤登美子

紫陽花や多摩の瀬音に色ふかめ 府中市 津金 君江

(敬称略 新漢字・歴史的仮名遣い 順不同)

【榎本 達】昭和二三年東京都府中市生まれ。市村究一郎に師事。

俳人協会会員。